

**「車両盗難対策装置割引つき自動車保険」
を10月1日発売！**

「対象装置」...割引率

「盗難防止装置（イモビライザー）」	... 5%
「盗難異常通報装置」	... 1%
「盗難車追跡装置」	... 1%

～あいおい損保は、急増する自動車盗難に備えるお客様を応援します～

平成13年8月14日

あいおい損害保険株式会社（社長 瀬下明）は、「車両盗難対策装置割引つき自動車保険」を10月1日より発売します。割引対象となる装置は、「盗難防止装置（イモビライザー）」「盗難異常通報装置」「盗難車追跡装置」の3種です。

車両盗難対策装置全般を割引対象としたのは、当社が業界初です。当社は、続発する自動車盗難に対し、イモビライザーを中心とした各種の車両盗難対策装置について、自動車保険からのユーザー支援を行うことにより、同装置の普及を促進し、車両盗難の撲滅を目指します。

警察庁による調査では、一昨年以前については年間35千件前後であった車両盗難認知件数が、99年には43千件台に急増し、昨年は56千件台にまで到達しました。このため、車両盗難に対する社会の認識が高まり、社会問題としても大きく取り上げられております。

車両盗難による自動車保険の保険金支払い額も急増しており、昨年度は業界全体で500億円を超えるという未曾有の事態になっております。日本損害保険協会内にも車両盗難対策プロジェクトチームが作られ、対応策を急いでおりますが、当社は、自動車保険に新しい自動車技術をいち早く反映するため、独自のデータに基づき、盗難防止装置（イモビライザー）・盗難異常通報装置・盗難車追跡装置のそれぞれについて検証を行い、車両保険料の割引を実現したものです。

これにより、イモビライザーを中心として、車両盗難被害防止に向けたユーザーの自助努力を保険料に反映させ、多くのユーザーがこれらの装置を採用することで、コストも下がり、さらに同装置の普及が図られることを期待しております。

割引率および装置の内容は、次ページの一覧表のとおりです。

なお、盗難防止等の性能の検証にあたり、盗難防止装置として中心となるイモビライザーにつきましては、十分なデータ数が確保できたことから5%の割引となりましたが、盗難異常通報装置・盗難車追跡装置につきましては、データ数の関係から1%

の割引となりました。割引率の違いは、データ数によるものであり、盗難異常通報装置・盗難車追跡装置の盗難防止等の性能を反映したものではありません。

車両盗難対策装置割引一覧表

装置名	装置内容	車両保険割引率
盗難防止装置 (イモビライザー)	特定のエンジンキーによる電子照合が出来なければ、電氣的にエンジンが始動しない仕組みの装置 <u>標準装備または自動車メーカーのオプション装備に限る</u>	<u>5%</u> 盗難異常通報装置・盗難車追跡装置と装備が重複しても5%とする
盗難異常通報装置 (異常通報システム)	車両の異常を検知し、警備会社等第三者に通報する仕組みの装置	<u>1%</u> 盗難車追跡装置と装備が重複しても1%とする
盗難車追跡装置 (GPS 追尾システム)	GPS により、盗難車両の位置を車両の外部で把握できる仕組みの装置	<u>1%</u> 盗難異常通報装置と装備が重複しても1%とする

以上